

主に言葉の領域を
中心として

【 絵本ってたのしいね 】

*言葉による伝え合い *豊かな感性と表現
*社会生活との関わり
*数量・図形、文字等への関心・感覚

- (ねらい)
- 先生や友だちと一緒に絵本に親しみながら、様々な言葉や表現を楽しむ
 - 絵本を読んでもらうことを楽しみ、豊かな想像力や言葉に対する感覚を育む
 - 絵本を通して友だちといろいろな遊びを工夫したり、考えたり、伝え合ったりして遊ぶ

絵本のある生活

- 読み聞かせをしてもらうことを楽しみ、自分からも絵本を手に取り読もうとする。
- 絵本を通して先生や友だちとやり取りを楽しむ。
- 絵本を通して言葉の意味や話のおもしろさかわかる。
- お話を聞いて、絵を描いたり、ごっこ遊び、劇遊びをししたりする。
- 知りたい、調べたいという思いを大切に、絵本や図鑑を活用する。
- 絵本コーナーの設置や公共図書館の活用を経験をする。
- 家庭と連携を取り絵本を読むことの大切さを知らせていく。



★△季節感のある絵本や
幼児が興味をもっている
物事の絵本を読み聞かせ、
その前後は自由に読めるよう
に棚に並べる。



○おもしろかったところなどを、友だちに伝え共有する。「つぎはきっとこうなるよ」と話の展開を想像し楽しむ。

○繰り返しの言葉やおもしろい表現を見つけ、一緒に言おうとする。

今日は何の本を読んでくれるのかな？
昨日の続きも読んでね

あ、それ知ってるよ



○自発の時間など、好きな時に手に取り読む。友だちと一緒に読むことを楽しむ。



△絵本の読み聞かせをする。わかりやすい内容の本を選ぶ。

△絵本の世界を豊かに想像し、自分たちのごっこ遊びに取り入れることで友だちと一緒に表現する喜びや伝え合う楽しさを味わえるようにする。

△絵本を通していろいろな気持ちに気づき、優しさや思いやりの心を育てる。

△読み聞かせをしてもらった後イメージしたことを絵に描く。(イメージする力を遊びにつなげていく)

★読んでもらった本を繰り返し友だちと読みながら、言葉の繰り返しや表現を共有することを楽しむ空間や時間を用意する。

★文字への関心が広がり、文字の役割や意味に気づき、読んだり書いたりできるように環境を整える。

絵本の部屋・コーナーの活用

- わからないことに会すると、図鑑で調べたり、調べたことを友だちにも知らせ、共有することを喜ぶ。
- 読んでほしい本を選ぶ楽しさを経験する。
- △本が選びやすいようシリーズやアイウエオ順に並べたり、今日読む本をわかりやすく提示する。
- △調べ方について支援する。(図鑑の使い方を一緒に経験する)

探してる葉っぱどれかな～？



ここにあるよ見つけた！



好きな本を選んで読むコーナー



季節に合った図鑑



園内の図書カード



今日はこれ読んで
 わかったお話し読むよ聞いててね
 ぼくのも読んでねおねえちゃん



- 年長児として本を読んであげることを楽しむ。
- 年長児が文字を読めることに、憧れをもつ。

知識及び技能の基礎

物や動物などいろいろな名前を知る 絵本っておもしろいなと想像の世界を楽しむ 文字への気付き

思考力・判断力・表現力等の基礎

想像力をかきたてられる イメージの共有 共感 思いの伝え合い お話づくりをする ごっこ遊びや劇遊びをする(表現する体験を積み重ねる) 関連性に気付き調べる(よく似ているけど違うな)

学びに向かう力・人間性等

感性豊かになる 新しいことに会いワクワクしたり、不思議に思うことに会い探したり、調べたりする 文字や意味に興味や関心をもつ 遊びへの意欲がわいてくる お話を集中して聞く力が育つ